

2022年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社ディーエムエス
代表者名 代表取締役社長 山本克彦
(東証スタンダード市場・コード 9782)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 管理本部長 橋本竜毅
電話 03-3293-2961

業績予想の上方修正及び剰余金の配当（増額）並びに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2022年10月28日開催の取締役会において、2022年5月13日に公表した業績予想の修正及び2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）並びに2023年3月期の期末配当予想の修正を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	29,300	1,700	1,710	1,170	円 銭 199.87
今回修正予想 (B)	30,700	1,900	1,920	1,350	229.95
増減額 (B-A)	1,400	200	210	180	—
増減率 (%)	4.8	11.8	12.3	15.4	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	27,973	1,671	1,696	1,039	177.76

(2) 修正の理由

第2四半期累計期間におきましては、主力のダイレクトメール事業ではやや足踏みしたもののセールスプロモーション事業において新型コロナ関連の事務局運営業務等の受託が大きく貢献しました。これにより全体の売上高は前年同期比105.6%となりました。損益面では主に増収効果によって営業利益が前年同期から大きく改善し、ほぼ計画を達成しました。

下期におきましても上期の進捗が持続するものと考えており、通期業績予想につきましては売上高、営業利益および経常利益が過去最高となる見込みとなったため、2022年5月13日に公表しました通期業績予想の修正を行うこととなりました。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

(1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年5月13日公表)	前期実績 (2022年3月期 中間)
基 準 日	2022年9月30日	同左	—
1株当たり配当金	17円00銭	12円00銭	—
配 当 金 総 額	99,970千円	—	—
効 力 発 生 日	2022年12月2日	—	—
配 当 原 資	利益剰余金	—	—

(2) 期末配当予想の修正の内容

	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年5月13日公表)	12円00銭	13円00銭	25円00銭
今 回 修 正 予 想		18円00銭	35円00銭
当 期 実 績	17円00銭		
前 期 実 績 (2022年3月期)	—	23円00銭	23円00銭

(3) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつとして認識し、経営基盤の強化を図りつつ、競争力強化のための設備投資の原資を確保するとともに、株主の皆様への利益還元を行うことを基本方針としております。

この方針のもと、当期の中間配当金につきましては1株当たり12円としておりましたが、業績が順調に推移していることから中間配当を1株当たり17円に修正いたします。加えて、期末配当予想を1株当たり13円から18円に修正いたします。

この結果、当期の年間配当金は、前期実績から12円増配の1株当たり35円を予定しております。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上